

※黎明（れいめい）：明け方、夜明けの意

## 特集 食事は治療の一環です 栄養科の取組み

### 鶴岡市立荘内看護専門学校の新校舎が本年4月に開校します！

# 羽ばたけ 未来の看護師



新校舎外観イメージ

近年、社会における高齢化の進行や、医療技術の進歩により、医療と福祉の環境が急速に変わり、看護現場と看護職に求められるものも変化しつつあります。そうした中、荘内看護専門学校は、校舎の老朽化等の課題から、本年4月に旧鶴岡税務署跡地に移転新築します。より実践的なシミュレーションができる教室等を備えた学校として、新たに生まれ変わります。

#### 定員の増員と新校舎設備の充実

荘内看護専門学校の前身である荘内病院看護婦講習所が大正3年に設立されてから現在まで、110年の歴史を持ち、これまでに約1,200人の学生が卒業してきました。

令和7年4月の新校舎の開校にあたっては、地域の看護人材確保、若者の地元定着を目的とし、1学年の定員を20人から30人に増員します。

新校舎は3階建てとなり、2階に普通教室や図書室、講堂、3階に各種実習室を整備します。実習室には実際の病室を模した「看護シミュレーション実習室」や、自宅療養の環境を整備した「地域・在宅看護実習室」など、より実践的な実習を行うことができる実習環境等設備の充実を図ります。

また、教室等にWi-Fi環境を整備し、学校のどこにいてもデジタル技術を活用した授業等が可能となります。

新たな荘内看護専門学校から、校章の鶴のように地域の皆さんの健康を守る未来の看護師が、羽ばたいていきます。

荘内看護専門学校  
ホームページ



(荘内看護専門学校校章)

#### 新校舎概要

所在地	〒997-0033 山形県鶴岡市泉町5番67号
構造種別	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3階建
敷地面積	2,829.51m <sup>2</sup>
建築面積	1,095.56m <sup>2</sup>
延床面積	2,679.05m <sup>2</sup>

2F



普通教室



図書室

3F



看護シミュレーション実習室



地域・在宅看護実習室

※画像は完成イメージです。



# 食事は治療の一環です

栄養科では、大きく分けて患者さんの「栄養管理」と「給食業務」の役割を担い、食事の提供や栄養食事指導を行っています。

病院食では、日々の栄養管理が病態の早期回復・改善の一助になると考え、患者さん一人ひとりの病状や嚥下機能に即した食事を提供しており、入院棟のスタッフと担当の管理栄養士が連携を図りながら、きめ細かな食事対応に努めています。他にも、入院・外来の患者さんの治療に合わせた食事のプランや調理法について、管理栄養士が栄養食事指導を行ったり、対象患者さんの回診や症例検討を行い、栄養状態の改善に取り組むほか、院内外の学習会や学会参加・発表など、知識の向上に努めています。

今回は、病院食に関する取り組みと、今年度で開催した国立がん研究センター東病院との連携事業についてご紹介します。

## クリニカルフード事業で地産地消メニューを提供

「クリニカルフード事業」とは、おいしさや安全・安心を大切にしながら、物価の上昇や働き方改革のための作業の効率化・省力化など社会の様々な変化に柔軟に対応しつつ、持続可能な病院給食を提供できるように、「地産地消メニューの開発を進める取り組み」で、当院で「クリニカルフード事業」と命名しました。

これまで、山形県漁業協同組合 由良水産加工場さん、JA鶴岡さん、叶野農場さんにご協力いただき、食材の一部に地元産の海産物と規格外野菜を使ったメニューを病院食で提供してきました。

地元で採れた食材を有効に活用しながら、患者さんの治療につながる食事を提供しています。



また、「ユネスコ食文化創造都市」の市立病院としての誇りを胸に、鶴岡市の食文化を継承していきたいと考えています。今後の病院食メニューも季節にちなんだ特別メニューを予定しています。どうぞお楽しみに！

### 病院食で提供したメニュー例



食材の一部に低・未利用魚を使用しています。  
※低・未利用魚…水揚げされても市場に出回らない、または出回りにくい魚のこと。

## 行事食で旬の食材や郷土料理を取り入れたメニューも！



行事食はメッセージカードと一緒に提供されます♪

荘内病院のSNSを見ている。食事でいろんな事に取り組んでいて、おもしろいですね！

本当に毎食美味しく、優しい味に癒されました。陣痛が辛い時も食べやすかったのが本当に助かりました！お食事が良すぎて、荘内病院でお産して良かったと思っています。

病院食は味が薄く不味いとの印象がりましたが、いざ食べてみると味がしっかりとついであり、家庭や外食での味に遜色ありませんでした。塩分、カロリー、栄養等、制限される中、いかに美味しいものを提供するか苦労していると思います。

患者さんからの温かい声をたくさんいただいています。ありがとうございます！



味付けも優しく、退院してからも参考にしたいと思います。おかげさまで美味しい食事を食べて回復、退院へとつながりました。感謝。

# 山形大学農学部ヤマダイミズアッププロジェクト で作る循環型作物を使ったメニューの提供



ヤマダイミズアッププロジェクトとは山形大学農学部の佐藤智准教授が進める環境プロジェクトです。

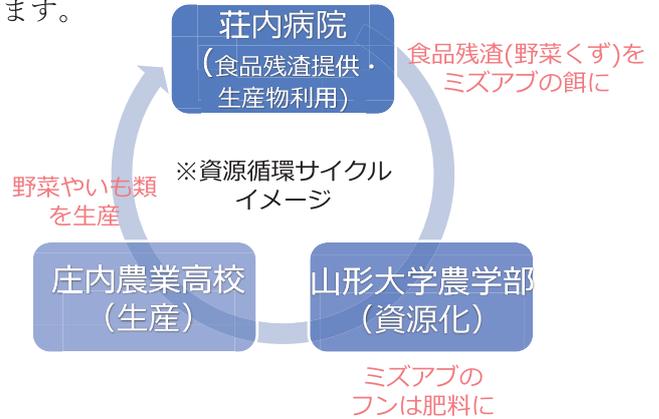
山形大学構内で捕まえたアメリカミズアブの幼虫に、食品廃棄物（以下、食品残渣）を餌として与え、育てた幼虫は飼料に、フンは肥料になります。

通常、1 tの食品残渣を焼却すると、約2 tの二酸化炭素が排出されると言われていますが、ミズアブの餌として処理することで、二酸化炭素の排出を大幅に削減することができます。

栄養科では、SDGsの取り組みとしてこのプロジェクトに賛同し、病院食を調理する際に出される「野菜くず」を山形大学農学部へ提供しています。

令和5年度からは、当院から出た野菜くずを山形大学農学部で資源化した肥料を使って、庄内農業

高校で生産したいも類などを病院食に取り入れて提供するといった、資源循環サイクル(※)を行います。



## 病院食で提供したメニュー



ポテトサラダ



さつまいもご飯



里いもの吉野煮  
(軟菜食：左、と一般食：右)



ミズアブじゃがいもの贈呈式(令和5年9月14日)  
じゃがいもを14Kgいただきました

## 国立がん研究センター東病院との合同講演会「がんと栄養」

令和6年10月12日(土)に、第5回がんメタボロミクスセミナー「がんと栄養」が開催され、国立がん研究センター東病院栄養管理室長の須永将広先生より「がんと食について」ご講演いただきました。

当院の栄養科の富樫副科長からは、「よりおいしい病院食を届けたい〜クリニカルフード事業始めました〜」の演題で、地元産食材を活用した病院食の提供の取り組みを紹介しました。

講演の後は「がん治療中の食欲がわからない、食べられないときの工夫」として、栄養科職員が心をこめて作った一口おにぎり、トマトと卵のスープのほか、協賛企業の提供による様々な栄養補助食品の試食会が行われました。

参加した方からは、「スープが美味しかった。家でも出来そう作ってみたい」「素材の味を生かしたものは食べやすかった」などの意見をいただきました。



東病院栄養管理室長  
須永将広先生

当院と国立がん研究センター東病院との医療連携に関する協定は、令和2年7月に締結され、これまでに、がん相談外来や、遠隔アシスト手術、市民公開講座等の連携事業を実施してきました。

今後も多職種で東病院との連携・交流を密に、皆さまへ医療情報をお届けしていききたいと思います！

## 試食会の様子、提供した食事



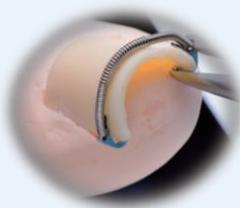
トマトと卵のスープ

# お知らせ

## 巻き爪マイスター治療始めました

巻き爪で困っている方はいませんか？  
巻き爪で歩くのがつらい、皮膚に食い込んで痛い、などの症状で困っている方がいましたら、当院の「下肢創傷外来」へご相談ください。

1/10<sup>金</sup>  
診察開始



### 巻き爪マイスター治療とは？

「巻き爪マイスター」と呼ばれる、巻き爪（過度にわん曲した爪）を矯正するための治療器具を使い、爪を徐々に矯正していく治療法です。

【問合せ】形成外科外来(☎26-5111)

**診察日程** 第2・4金曜日の午後  
**場所** 2階西外来（形成外科外来内）  
**治療期間** 通常1～2カ月間治療器具を装着  
**その他** 紹介状不要・完全予約制  
**料金** 自由診療（保険適用外）

項目	金額
初診料	2,910円
外来診療料	760円
巻き爪マイスター（1趾につき）	5,080円
リネイルゲル10%（1趾につき）	3,800円

## がん啓発月間カラーライトアップ

いくつかのがん疾患には、シンボルカラーリボンと啓発月間が定められています。

当院のがん相談支援センターの活動として、令和6年11月から、がん啓発月間の月にシンボルカラーのライトアップを行っています。

皆さんご自身の健康維持やがん疾患への理解を深める機会にしてください。

【問合せ】地域医療連携室内がん相談支援センター(☎26-5111)



11月 胃がん啓発月間の様子

**予定** 令和7年1月 子宮頸がん啓発月間  
(ティール&ホワイト)  
令和7年3月 大腸がん啓発月間(ダークブルー)  
**場所** 正面玄関の樹木と3階応接室  
**時間** 17:00～21:00

## 医師修学資金貸与者募集

【申込期間】

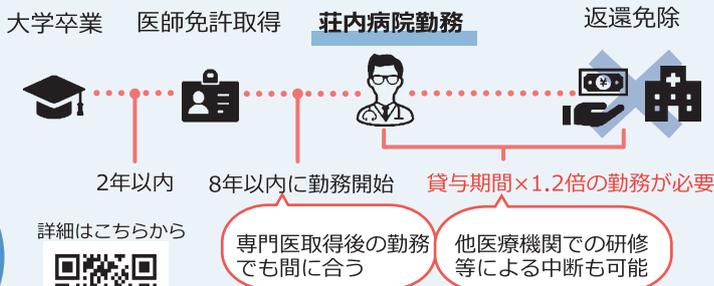
令和7年4月1日<sup>火</sup>～5月31日<sup>土</sup>

当院で将来医師として勤務いただける医学生に修学資金を貸与します。

大学卒業後、一定期間を当院で勤務すれば貸与資金の返還が免除されます。



年額  
200万円  
以内貸与



【問合せ】総務課経営企画係(内線6327)

## 日頃の研究成果を発表し当院医師が学会で受賞しました！

**医師** 外科 主任医長 坂本 薫 先生  
**学会** 第86回日本臨床外科学会学術集会  
(令和6年11月21日<sup>金</sup>～23日<sup>土</sup>宇都宮にて開催)  
**受賞** 優秀演題賞  
**演題** 遠隔手術指導を応用した若手外科医に対する腹腔鏡下手術教育

**医師** 臨床研修医 遠見 里子 先生  
指導医 神経内科 主任医長 丸谷 宏 先生  
**学会** 第233回日本内科学会東北地方会  
(令和6年9月21日<sup>金</sup>仙台にて開催)  
**受賞** 若手奨励賞・指導医賞  
**演題** 診断的治療としてステロイドパルス療法を行い改善を得たリウマチ性髄膜炎の1例



「ヒポクラテスの木」といわれるプラタナスの葉がシンボルマークとして使われています。

### 鶴岡市立荘内病院

Tsuruoka Municipal Shonai Hospital

〒997-8515 山形県鶴岡市泉町4-20

TEL : 0235-26-5111(代表)

FAX : 0235-26-5110

HP <https://www.shonai-hos.jp/>

ホームページはこちら



SNS一覧はこちら

